2026 年 10 月 30 日

＜企画展＞
「できることは限られているが限られたなかにすべてがある　片口直樹展」
―常陽史料館―

常陽銀行（頭取　秋野 哲也）は、このたび、常陽史料館（館長　髙橋 博明）において、「できることは限られているが限られたなかにすべてがある　片口直樹展」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

画家の片口直樹氏（水戸市在住）は、自ら撮影した日常風景をモチーフに、描画の重なりに着目した絵画作品や映像作品を制作しています。完成に至るまでの時間や記憶を、層の奥にあるイメージとして表現しています。本展では、高さ 5 メートルにおよぶ大作の絵画と 6 年ぶりに公開する映像作品を通じて、命の物語を内包する作品を紹介します。

記

企 画 展　：できることは限られているが限られたなかにすべてがある
　　片口直樹展」

作　　家　：片口直樹

会　　期　：2026 年 11 月 17 日（火）～2027 年 1 月 16 日（土）

休 館 日　：毎週日・月曜日、12 月 27 日（日）～1 月 4 日（月）

開館時間　：10：00～17：00

会　　場　：常陽史料館　アートスポット（入場無料）

以　上

常陽銀行 | MEBUKI めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行
〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5
Tel. 029-231-2151（代表）　www.joyobank.co.jp

The Joyo Siryokan



《できることは限られているが限られたなかにすべてがある》2026年 90×130㎝（部分）撮影：大谷健二

片口直樹展 KATAGUCHI Naoki Exhibition

2026.11/17(火) – 2027.1/16(土)

November 17 tue, 2026 – January 16 sat, 2027

AM10:00～PM5:00

休館日　毎週日曜日・月曜日、12/27～1/4

Closed days: Every Sunday, Monday and 12/27-1/4

入場無料 Free admission

アーティストトーク　片口直樹×横田将士（映像作家）

2027.1/9(土) PM2:00～ 1時間程度　事前申込不要

Artist Talk：January 9 sat, 2027　Advance reservation not required

常陽史料館 310-0024 茨城県水戸市備前町 6-71

The Joyo Siryokan 6-71 Bizenmachi, Mito, Ibaraki, Japan 310-0024

できることは限られているが限られたなかにすべてがある

The Joyo Siryokan

できることは限られているが限られたなかにすべてがある

片口直樹展

KATAGUCHI Naoki Exhibition



《遊戯会》2026年 32×41㎝（部分）

画家・片口直樹さんは、油彩による描画の積層に着目し絵画作品と映像作品を制作している。
油彩画は、自らが撮影した日常風景をモチーフに繰り返し描く中で得たイメージを固め、それが画面に定着した時点で完成とし仕上げのニスを塗る。絵画作品とは別に取り組んでいる映像作品は、ひとつのキャンバス上に複数の場面を描き重ねるなど、画面の変容を撮影記録したものをつなぎ映像として展開する。絵画・映像ともに完成した作品の下層にある、完成に至るまでの時間や記憶を含めたイメージを作品として提示している。
本展は、会場に合わせて制作した油彩画の大作と６年ぶりに公開する映像をメインに構成し、命の物語を内包する片口さんの作品を紹介する。



《超克》2026年 130×162㎝（部分）



《最後のムスカリ》2026年
33×24㎝



《合唱会》2026年 46×53㎝

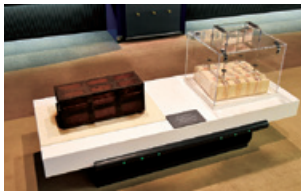
撮影：大谷健二

片口 直樹 KATAGUCHI Naoki プロフィール

1978　大阪府に生まれる
2002　金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科絵画専攻修了、修了制作金沢市買い上げ
2004　「そこにしあわせがある」（信濃橋画廊/大阪）
2005　第13回吉原治良賞美術コンクール展（大阪府立現代美術センター/大阪）
　　第22回天展 天理ビエンナーレ2005大賞
2009　茨城大学教育学部　准教授となる（2026年教授）
　　「Sync」（INFORM gallery/石川）
2013　新収蔵品紹介Ⅰ　信濃橋画廊コレクション（兵庫県立美術館）
2016　「贈りもの」（ギャラリーしえる/茨城）
　　「Station Time-Leap」（東海ステーションギャラリー/茨城）
2017　「片口直樹　聴くことの比喩展」（いわき市立美術館）
2018　第10回前田寛治大賞展 推薦（倉吉博物館/鳥取、日本橋高島屋/東京）
2019　第11回現代茨城作家美術展（茨城県近代美術館）
　　「鈍色の森」（ギャラリー桜林/茨城）（2023年も）
2020　令和2年度茨城県移動展覧会　茨城の美術セレクション（しもだて美術館）
　　第22回雪梁舎フィレンツェ賞展（雪梁舎美術館/新潟、東京都美術館/東京）
　　観月会2020「時の回廊展」（茨城大学五浦美術文化研究所）
2022　明日をひらく絵画 第40回上野の森美術館大賞展（上野の森美術館）
2023　「赤い椿白い椿と落ちにけり」（茨城県天心記念五浦美術館）
　　「作品のあるひととき～日常から非日常へ～」（ギャラリーひのたて/茨城）
2025　「片口直樹絵画展 Sanctuary」（ワグナー・ナンドールアートギャラリー 五角堂ギャラリー/栃木）
　　「Silence－花はどこへいった」（Nobu's gallery/茨城）
　　ほか、個展・グループ展多数。
　　現在、無所属。茨城大学学術研究院教育学野教授、茨城大学五浦美術文化研究所長。
　　水戸市在住。







貨幣ギャラリー
貨幣や銀行に関する資料を展示しております。

史料ライブラリー
郷土の芸術・文化や金融、歴史に関する図書資料をご覧になれます。



JR水戸駅北口より、大工町方面行きバスで泉町1丁目下車徒歩7分

The Joyo Siryokan **常陽史料館**
Tel.029-228-1781